



最終案内

1. 受付方法（入場管理）

1. 受付方法（入場管理）

大会前

各自：「参加者同意」をWEBシステムにて、大会12日前～5日前に登録

大会当日

来場

※自チームの試合開始時間に合わせて
余裕を持ってお越しください

チーム代表者：大会本部にて、入場パス受け取り

各自：大会本部にて参加同意手続き後、入場パス受け取り

※指定登録期間中の参加者同意の提出の確認が取れていない参加者の場合

各自：「チーム名」「氏名」を入場パスに記入

各自：入場パスを提示

※入場パスを紛失した場合は再発行は致しかねますので、ご注意ください。
紛失時は、デジタル会員証QRコードの提示にて入場を受け付けます。

競技エリア入場

1. 受付方法（入場管理）



- ・入場できるのは、入退場口のみです。
- ・会場で指定された出入口以外から 1 回でも入退場した場合、適切な安全管理が維持できなくなるため、該当者の会場立ち入りと試合出場をお断りします。

1. 受付方法（入場管理）

<参加者同意の詳細>

■対応方法

- ・ご案内する WEB システムを利用して参加者同意の提出をしてください。
- ・登録可能期間が限られていますので、事前の案内をよく確認し、期間内に登録をしてください。
- ・体調等確認も参加者同意に含まれるため、お一人1回のみでの登録となります（7日間毎日登録する必要はありません）。

■内容

- ①体調等の確認：大会初日の7日前から大会最終日まで、以下項目に該当する状況になった場合は大会への参加をお控えください。
 - ・発熱（37.5℃以上）
 - ・咳・のどの痛み
 - ・倦怠感や息苦しさ
 - ・嗅覚や味覚異常
 - ・体の重さや疲れやすさ
 - ・感染症の罹患 ※例外として、5類感染症等（新型コロナ・インフルエンザ等）に罹患した場合には、大会初日時点で、発症後5日以上を経過し（発症日を0日目とする）、かつ症状軽快後48時間以上を経過している場合に限り出場を認めます。
- ②アンチ・ドーピングに関する事項
- ③写真・映像撮影に関する事項
- ④保険に関する事項
- ⑤怪我に関する事項
- ⑥会場利用に関する事項

1. 受付方法（入場管理）

来場



競技エリア外で観戦

- 来場登録は不要です。
- 観戦できるのは、「競技エリア」外です。
- 椅子などのご用意はございませんので、必要な場合はご持参ください。
- 屋根などの雨や日差しを避けるものがない場所もございますので、雨具や日除けに必要なものはご持参ください。

2. 注意事項

2. 注意事項

▶ 熱中症予防

- 大会参加時は、各自体調管理をお願いいたします。
- 積極的な水分補給を心がけ、帽子や日傘等で直射日光を防ぐようにしてください。
- 運動時に使用する保護具（シューズ、グローブ、アンダーシャツ等）は、休憩時には外すなどし、身体の熱を逃がすようにしてください。
- 具合が少しでも悪いと感じた場合、早めに運動を中止し、大会本部へご報告ください。

▶ その他悪天候等について

- その他悪天候等により試合の一時中断や大会スケジュールの変更等を行うことがあります。大会本部の指示に従ってください。

2. 注意事項

▶ 保険・怪我

本大会はスポーツ傷害保険に加入しております。怪我をされた方は【救護テントにて受診】してから、本部へお越しくください。申請に必要な事故報告書をお渡しいたします。

また、大会参加時は必ず「保険証（のコピー）」を持参してください。

▶ 会場利用

- ・各自で出したゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
- ・貴重品は各自にて管理をしてください。
- ・飲食行為や種類が制限される場合がありますので、施設の注意書きをご確認ください。
禁止事項例：喫煙、食事、ガム、「塩分」「糖分」を含む飲料（スポーツドリンク等）
- ・会場における盗難、事故に関しては当協会では責任を負いかねます。
- ・競技エリアへの飲酒した状態での立ち入りおよび酒類の持ち込みは一切禁止いたします。
- ・大会会場では、指定されたエリア外での喫煙（電子タバコ含む）は一切禁止いたします。
- ・大会会場での火気使用は一切禁止いたします。
- ・フィールド入退場の際は、シューズの土や汚れをよく落としてください。
- ・コートサイドでの日傘の使用、椅子等に座っての観戦はご遠慮ください。

2. 注意事項

▶ゲームディスクについて

コート横にあるゲームディスクを使用してください。

▶遺失物について

大会本部に届いた遺失物について、1ヶ月間は当協会で保管いたしますがその後は破棄します。
心当たりのある方は当協会のお問い合わせよりご連絡ください。

<https://www.jfda.or.jp/contact-alljapan/>

▶その他

「主催競技会共通注意事項」もご確認ください。

https://www.jfda.or.jp/web/wp/wp-content/uploads/2025/07/2025Alljapan_Regulations_0310.pdf

施策概要

各チームが最も大切にしている観点で選出

施策名称	“Player of the Match”施策（通称：POM）
概要	<ul style="list-style-type: none">・試合後、両チーム全員でサークルを作って、簡単な振り返りと相互フィードバックを行います（フェアプレイに基づいて試合が行われていたか、相手チームの良かった点/改善点、等）・その後、お互いに相手チームから“Player of the Match”を1名選出し、理由とともに発表・賞賛します
定義	<ul style="list-style-type: none">・“Player of the Match”とは、その試合で最も*****な人のことを指します・選出基準は各チームで決めて良く、各チームが最も大切にしている観点でふさわしい人を選出してください
選出した理由・基準の例	<p>（例①）私たちのチームは、「正直に・誠実に」を大切にしており、#xxの方が、自らアウトオブバウンズだったことを告白しターンオーバーを認めたプレーがとても印象的だったため、選出いたしました。</p> <p>（例②）私たちのチームは、「とにかく一生懸命ディフェンスすること」を大切にしており、最もディフェンスで輝いていた#xxの方を選出いたしました。</p> <p>（例③）私たちのチームのモットーは、「笑顔でコミュニケーション」なので、最も笑顔でコミュニケーションをとってくれた#xxの方を選出いたしました。</p>
備考	<ul style="list-style-type: none">・試合数分のPOMステッカーを受付時にチーム代表者にお渡しします・なくさずに管理し、試合後に相手チームのPOMへ授与してください・本施策に関するご意見・ご質問は sotg@jfda.or.jp までご連絡ください